



再開・再会・再快

6月1日から一斉登校が始まりました。2・3年生にとっては長かった3ヶ月。1年生にとっては、期待に胸膨らませて入学した熊商での高校生活の出ばなをくじかれた形になった2ヶ月。その間、新入生歓迎行事や体育大会等、学校行事が中止になりました。さらに、運動部が青春をかけて目標としていた全国高校総体、県高校総体、夏の甲子園大会等も

中止となり、特に3年生にとっては、悔しさばかりが残った3ヶ月だったことと思います。悔しい気持ちもありますが、後ろを振り返ってばかりもいられません。まずは再開できたこと、少しずつ日常が戻ってきたことで自分は今何をしなければならないかを考え、前向きに学校生活を送らなければならないと思います。



1年生オリエンテーション

令和2年度保健体育科の目標

1 さらなる体力の向上・健康の保持増進。運動を楽しみと実感できる授業の実践

- (1) 授業導入時の体操、補強運動を徹底し、体力の向上とケガの防止に努める。
- (2) 楽しい中にも、競争意識を持ち達成感が味わえる授業の工夫。
お互い認め合い、教え合い、助け合い、励まし合う雰囲気づくり。
- (3) 客観的数値が提示できる種目の過去のデータとの比較による、学年、個人への動機付け。
- (4) 事故の未然防止と発生時の迅速な対処。保健部との連携。

2 体育科職員の授業力の向上

- (1) 教師の4大行動の実践と徹底。

インストラクション・マネジメント・モニタリング・インタラクティブマネジメント。

※安全に合理的に運動の実践ができるために、集団行動の指導と徹底。

- (2) 授業カレンダーを作成、毎週確認し、綿密な計画を立て、時数確保と授業内容を充実させる。
- (3) ICT機器の活用等、生徒が興味関心を持つ授業の工夫。

3 スポーツで輝く熊商づくり

- (1) 運動部活動に係る活動方針のもと、健全な部活動運営を目指す。
- (2) 運動部活動の活性化

・県内大会上位進出はもちろん、九州・全国大会に出場できる部活動の強化。

・地域社会の期待に応える特色ある学校づくりを目指し、小・中高生との交流を通してスポーツの楽しさを味わわせ、地域スポーツの推進に寄与する生徒の育成。

・体罰、セクシャルハラスメントの根絶と研修の実施。

・一人一人の個性を見据え、体育・スポーツに関する進路希望者への進路保障。

(3) 2020東京オリンピック・パラリンピックに向け、地方からスポーツの楽しさを発信するとともに、国内外で活躍できるアスリートの育成、強化。グッドコーチを目指した部活動担当者のコーチングスキルアップ。



体育の授業も再開



部活動もコロナ対策の
マニュアルを作成し再開